

---

# 2020年3月期(2019年度) 決算ハイライト

---



関西みらいフィナンシャルグループ



関西みらい銀行



みなと銀行

2020年5月12日

(注) 本資料中の将来に関する記述(将来情報)は、今後の様々な要因により変動する可能性がありますので、ご承知おきください。  
また、以下に記載する金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# 2020年3月期 決算の概要

## ■親会社株主に帰属する当期純利益: 39億円

前期比△644億円、目標比△86億円

- 前期の負ののれん発生益剥落 △566億円
- 統合費用\*1 △169億円  
前期比 △112億円
- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う金融市場の混乱 △73億円
  - ・有価証券ポートフォリオの健全化 △27億円
  - ・グループ銀行保有有価証券の減損処理 △45億円

## ■実質業務純益: 292億円 前期比△27億円(△8.5%)

### ●業務粗利益: 1,428億円 前期比△55億円(△3.7%)

国内預貸金利益\*2 前期比△27億円

預貸金利回り差前期比△0.04%と低下傾向は続くが、前期比改善。

貸出金平残(政府向け除き) 前期比 +2.21%  
国内預貸金利回り差 前期比 △0.04%

### ●経費: △1,136億円 前期比+28億円(+2.4%)改善

## ■与信費用: △62億円 前期比△11億円

評価方法一部見直し等による費用積み増し

## ■親会社株主に帰属する当期純利益 通期目標

**(2021年3月期): 60億円**

関西みらいFG連結決算 (億円)	2020年 3月期	前期比		2021/3期 目標
		前期比	増減率	
親会社株主に帰属する 当期純利益 (1)	39	△644	△94.3%	60
(「負ののれん発生益」除く)				
業務粗利益 (2)	1,428	△55	△3.7%	
資金利益 (3)	1,092	△35		
うち国内預貸金利益*2 (4)	974	△27		
役員取引等利益 (5)	282	△30		
その他業務利益 (6)	54	+10		
うち債券関係損益 (7)	20	+2		
経費(除く銀行臨時処理分) (8)	△1,136	+28	+2.4%	
OHR (9)	79.5%	+1.0%		
実質業務純益 (2+8) (10)	292	△27	△8.5%	
株式等関係損益 (11)	△40	△40		
与信費用 (12)	△62	△11		
その他の臨時損益等 (13)	△103	△0		
経常利益 (14)	85	△81	△48.6%	
特別損益 (15)	△17	△578		
うち負ののれん発生益 (16)	—	△566		
税金等調整前当期純利益 (17)	68	△659	△90.6%	

\*1 除却・解約損、固定資産減損を含む

\*2 国内預貸金利益: 2行合算、譲渡性預金を含む

\*3 利益にマイナスの場合は「△」を付して表示

# 2020年3月期 損益内訳

(億円)	関西みらいFG連結		2行合算(単体)		連単差			
		前期比		前期比*1	関西みらい	みなと		前期比
<b>業務粗利益</b> (1)	1,428	△55	1,355	△39	946	409	72	△15
<b>資金利益</b> (2)	1,092	△35	1,101	△55	795	306	△9	+20
うち国内預貸金利益 (3)			974	△27	714	260		
うち投資信託解約損益 (4)	29	+15	28	+20	24	4	1	△4
<b>役務取引等利益</b> (5)	282	△30	204	△15	127	77	77	△14
<b>その他業務利益</b> (6)	54	+10	49	+31	23	25	4	△21
うち債券関係損益 (7)	20	+2	24	+26	3	20	△4	△23
<b>経費(除く銀行臨時処理分)</b> (8)	△1,136	+28	*2 △1,098	+21	*2 △769	△328	△37	+6
OHR (9)	79.5%	+1.0%	81.0%	+0.7%	81.3%	80.3%		
<b>実質業務純益</b> (10)	292	△27	257	△17	176	80	35	△9
<b>コア業務純益(投資信託解約損益除く)</b> (11)			204	△64	148	55		
株式等関係損益 (12)	△40	△40	52	+14	57	△4	△93	△55
与信費用 (13)	△62	△11	△47	△6	△30	△17	△14	△5
その他の臨時損益等 (14)	△103	△0	△113	△1	△112	△1	10	+0
<b>経常利益</b> (15)	85	△81	148	△11	91	57	△63	△69
<b>特別損益</b> (16)	△17	△578	△25	△24	△23	△2	8	△553
うち負ののれん発生益 (17)	-	△566	-	-	-	-	-	△566
<b>税引前(税金等調整前)</b> <b>当期純利益</b> (18)	68	△659	123	△36	67	55	△54	△622
(親会社株主に帰属する) <b>当期純利益</b> (19)	39	△644	83	△47	45	38	△43	△597

\*1. 「2020/3期 2行合算」-「2019/3期 3行合算」

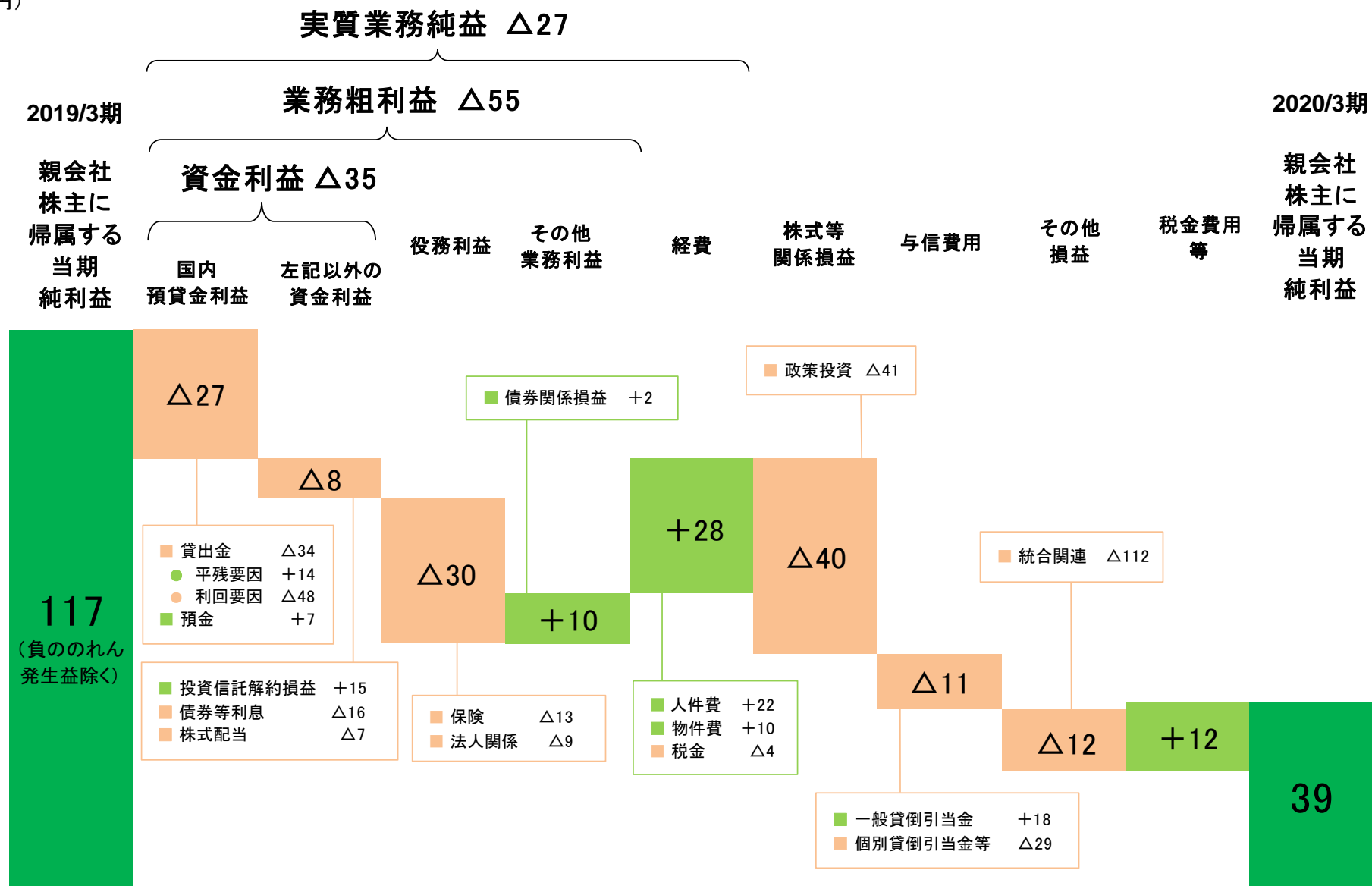
(2019年4月1日に関西アーバン銀行と近畿大阪銀行が合併し、関西みらい銀行となりました。合併以前の計数については、両行およびみなと銀行を単純合算した計数を記載しております。)

\*2. 関西みらい銀行の旧びわこ銀行のれん償却額(△7億円)を除く

# 期間損益の前期比増減要因

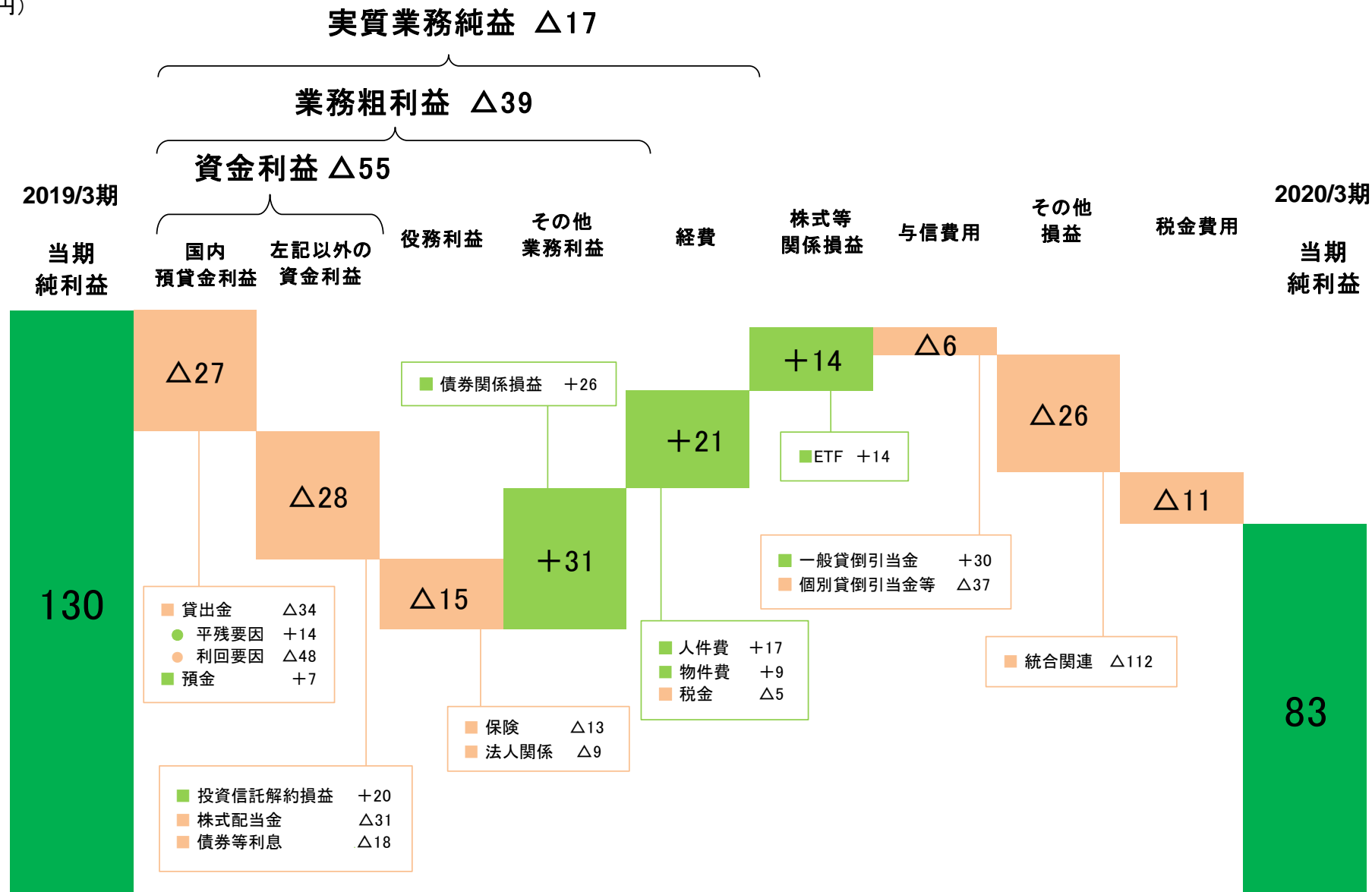
連結

(億円)



# 期間損益の前期比増減要因

(億円)



# 貸出金・預金の平残・利回り(国内\*1)

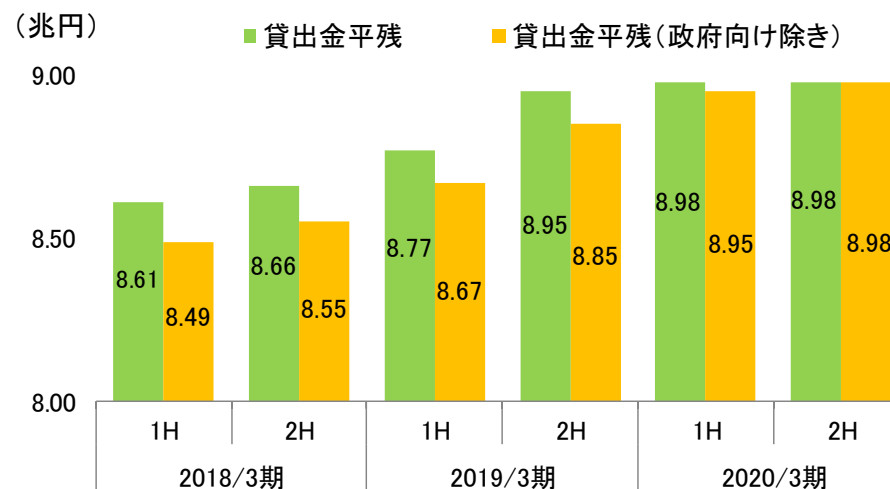
銀行合算

## 貸出金・預金の平残、利回り、利回り差

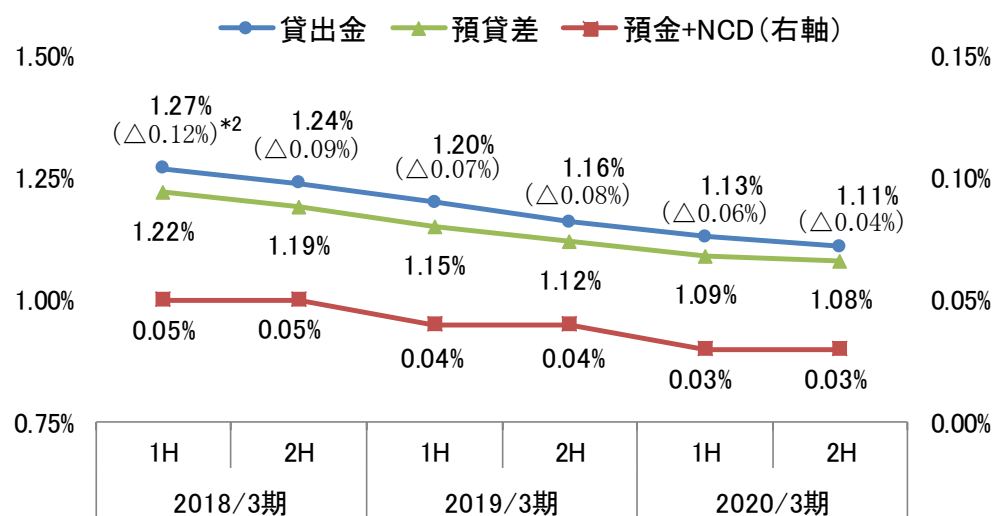
平残:兆円 収益・費用:億円		2019/3期		2020/3期		2021/3期	
		実績	前期比	実績	前期比	目標	前期比
貸出金	平残 (1)	8.86	+2.63%	8.98	+1.33%	9.17	+2.07%
	利回り (2)	1.18%	△0.07%	1.13%	△0.05%	1.09%	△0.03%
	収益 (3)	1,050	△39	1,015	△34	1,006	△9
預金+NCD	平残 (4)	10.89	+1.75%	10.73	△1.53%	10.62	△0.94%
	利回り (5)	0.04%	△0.00%	0.03%	△0.00%	0.03%	△0.00%
	費用 (6)	△48	+7	△40	+7	△32	+8
預貸金(国内)	利回り差 (7)	1.14%	△0.06%	1.09%	△0.04%	1.06%	△0.02%
	利益 (8)	1,002	△32	974	△27	973	△1

\*1 外貨建等を含めず

## 貸出金平残



## 預貸金利回り・利回り差



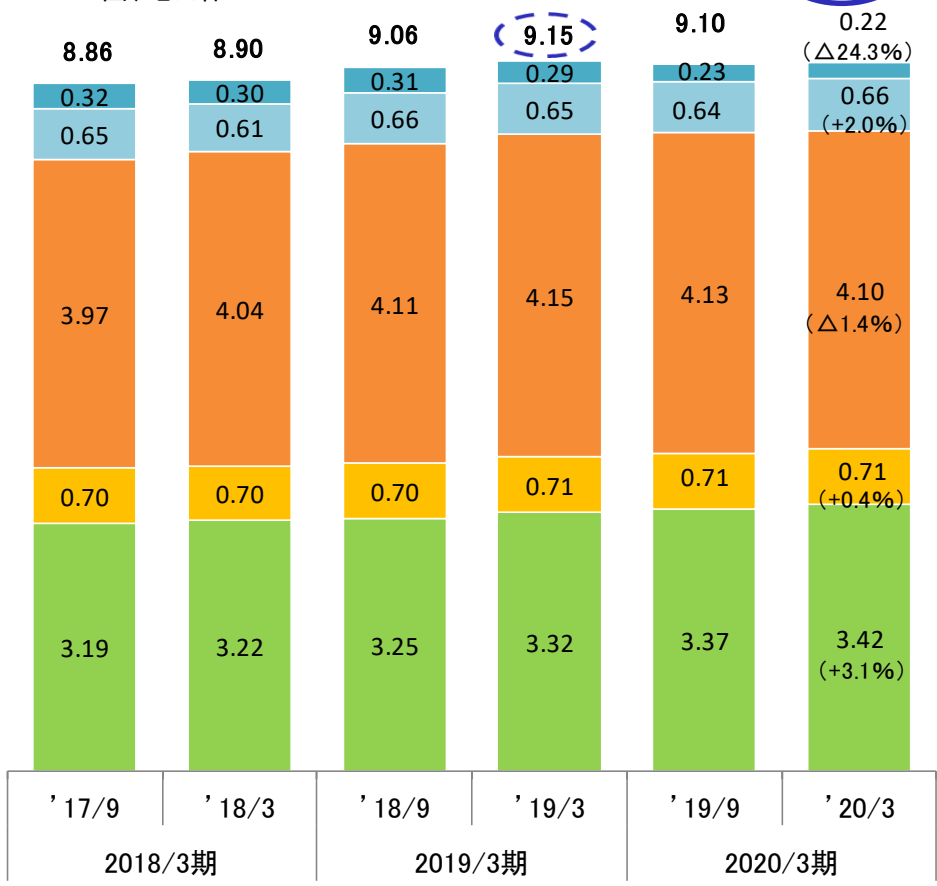
\*2 ( )内は前年同期比増減

### 貸出金末残(全店\*1)

[ 兆円、( )内は前期比増減率 ]

- 自己居住用住宅+消費性ローン
- アパートマンションローン
- 中小企業向け
- その他大企業向け等
- 国、地公体

国、地公体除き  
(+0.7%)

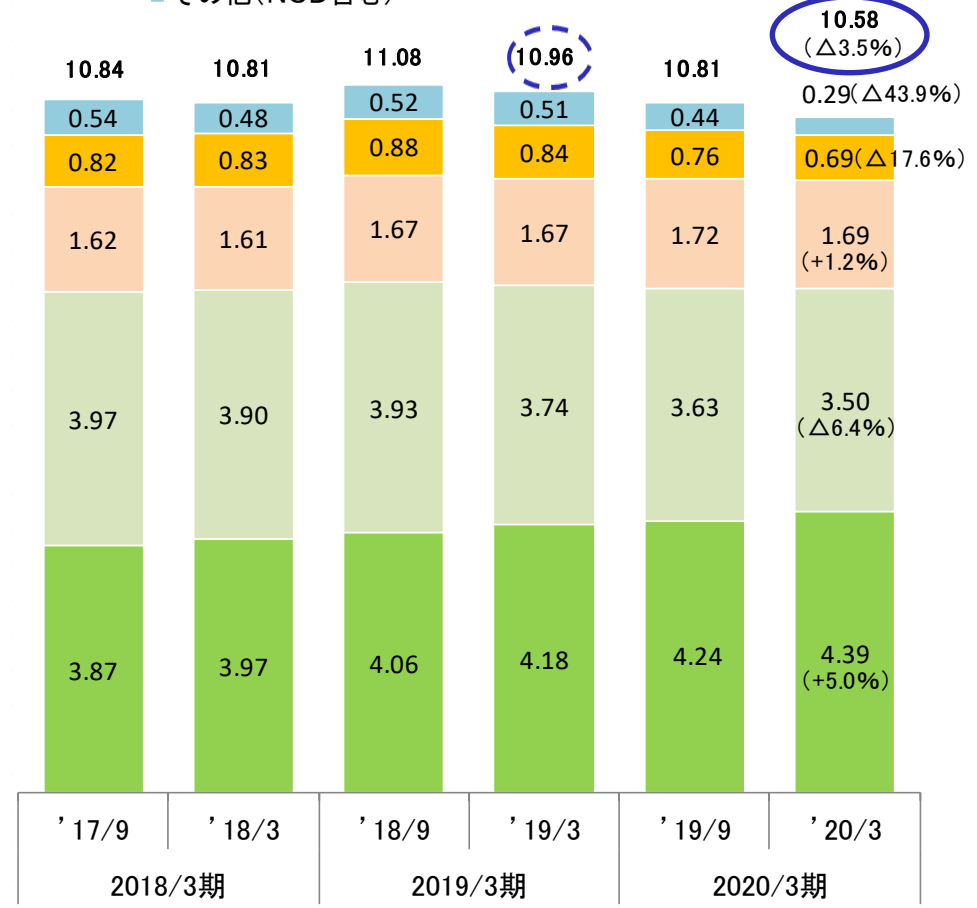


\*1.外貨建等を含む全ての貸出金

### 預金末残(全店\*2)

[ 兆円、( )内は前期比増減率 ]

- 個人・流動性その他 \*3
- 個人・定期性
- 法人・流動性その他 \*3
- 法人・定期性
- その他(NCD含む)



\*2.外貨建等を含む全ての預金 \*3.流動性その他=当座+普通+貯蓄+通知+別段等

### 自己居住用住宅ローン実行額

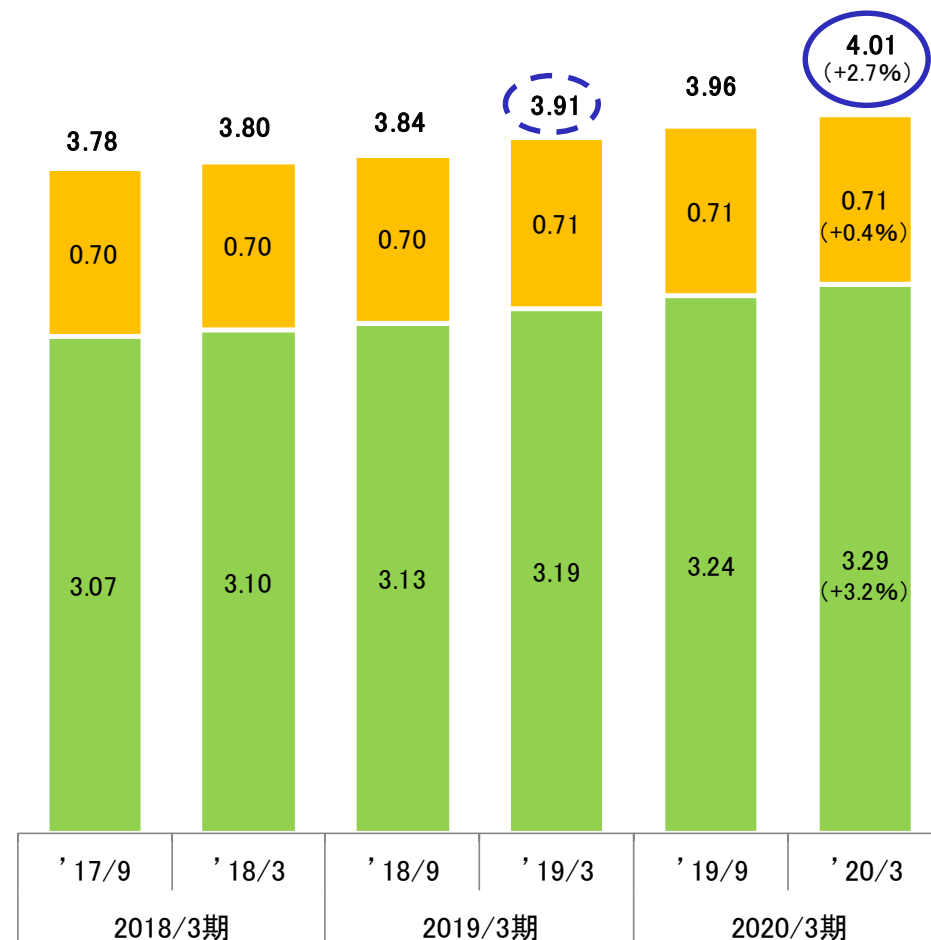
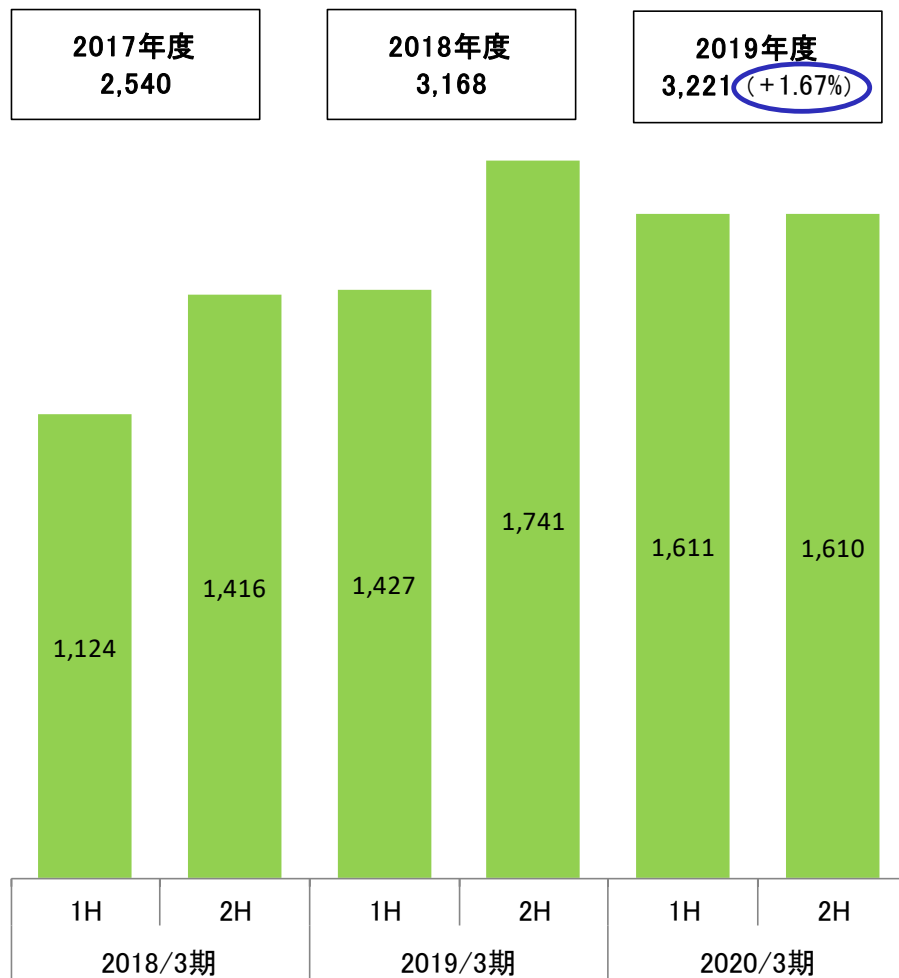
[ 億円、()内は前期比増減率 ]

(フラット含む)

[ 兆円、()内は前期比増減率 ]

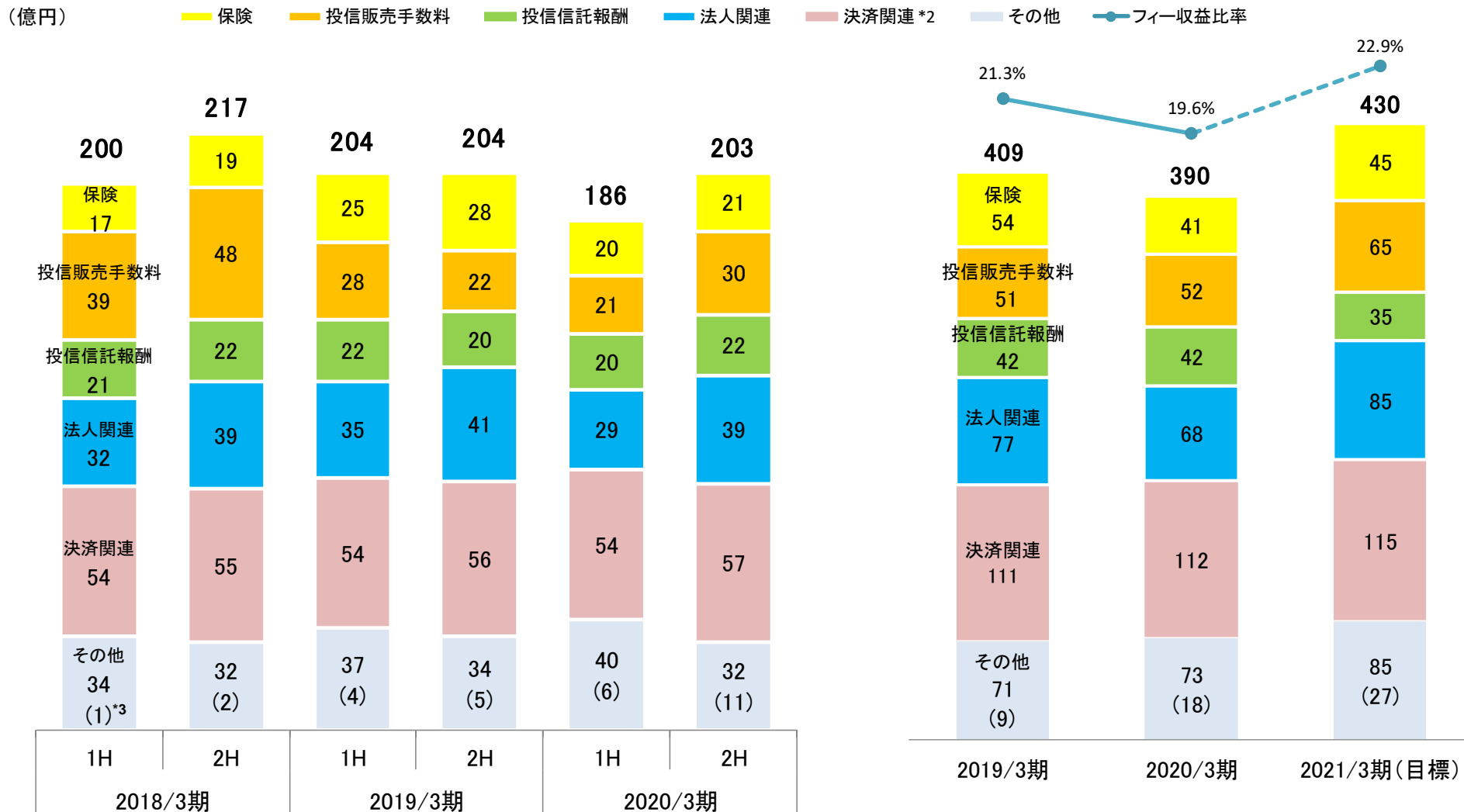
### 住宅ローン未残

■ 自己居住用住宅ローン ■ アパートマンションローン





## 連結フィー収益比率\*1、銀行合算受入手数料

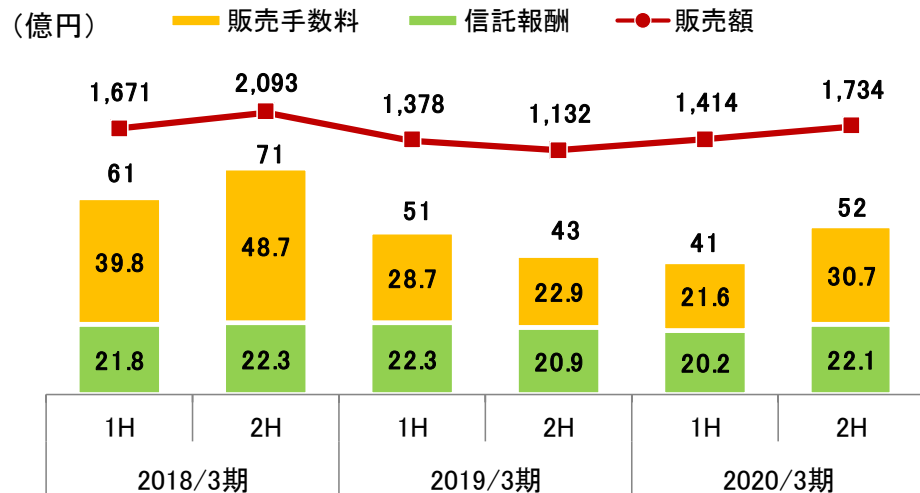


\*1. 役務取引等利益／業務粗利益

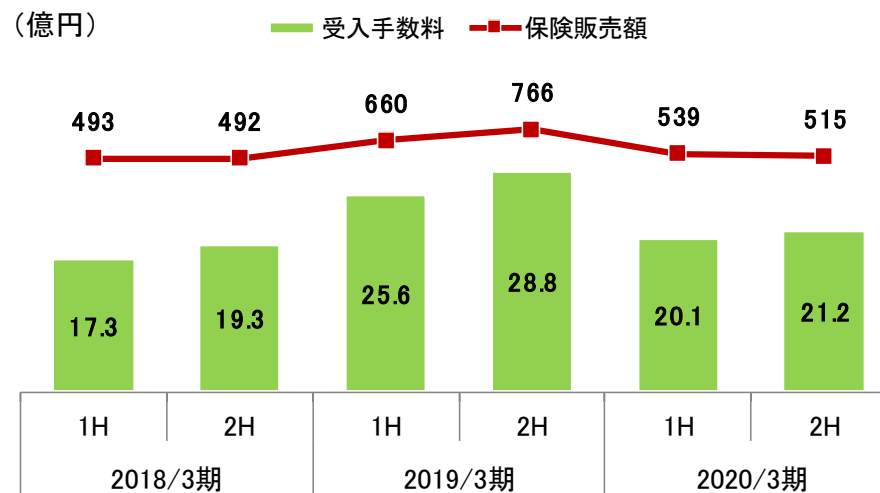
\*3. その他の( )は住宅ローン関連

\*2. 内国為替、口座振替、EB、VISAデビット

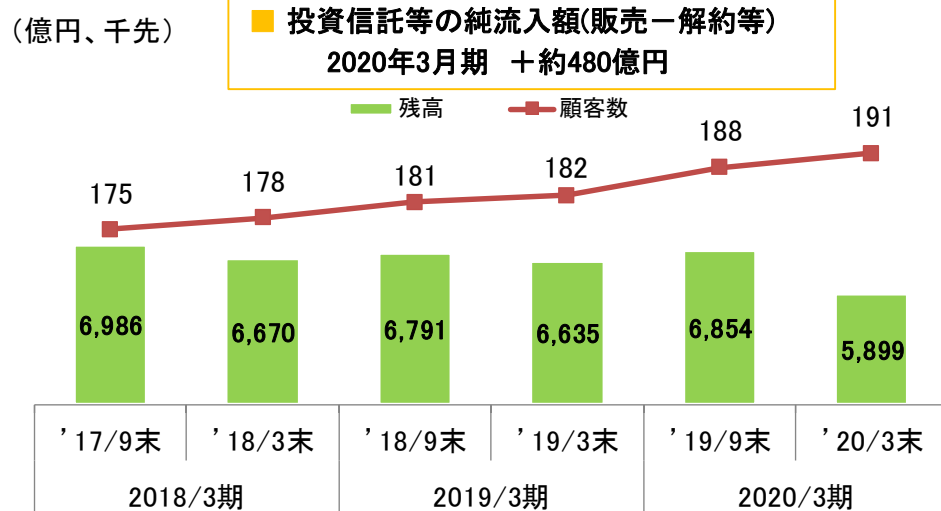
### 投資信託・ファンドラップ



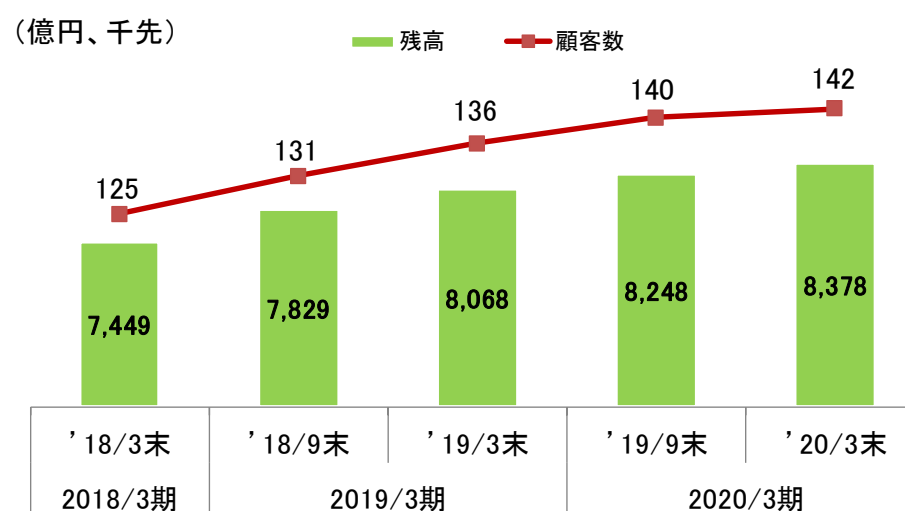
### 保険



### 個人向け投資信託・ファンドラップ残高・顧客数



### 保険残高・顧客数



### 与信費用

(億円)	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期 目標
<b>FG連結</b> (1)	△29	△50	△62	
<b>銀行合算</b> (2)	△11	△41	△47	△125
一般貸倒引当金 (3)	30	△14	16	
個別貸倒引当金等 (4)	△42	△26	△63	
新規発生 (5)	△88	△87	△68	
回収・上方遷移等 (6)	46	60	4	
<b>連単差</b> (7)	△17	△9	△14	
うち、住宅ローン保証会社 (8)	△9	△5	△16	
うち、カード会社 (9)	△1	△1	△0	
<b>&lt;与信費用比率&gt; (単位: bps)</b>				
銀行連結合算*2 (10)	△3.3	△5.6	△6.8	
銀行合算*3 (11)	△1.3	△4.5	△5.1	

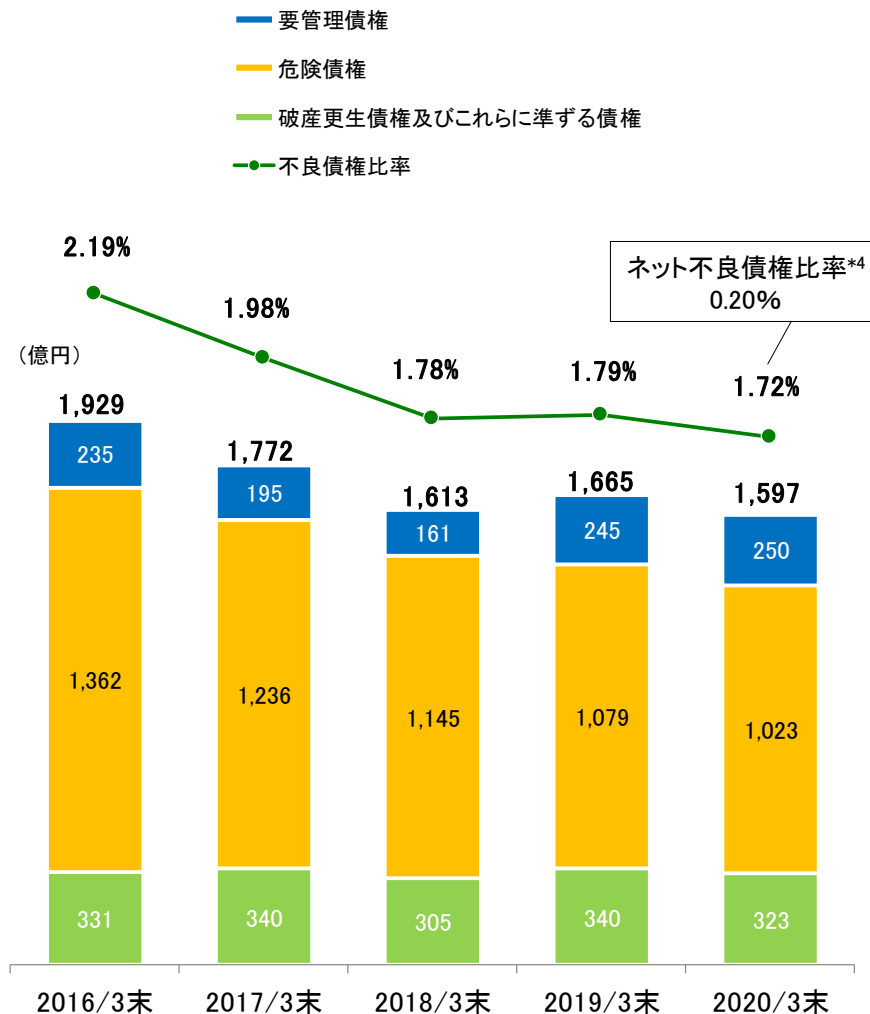
※1 正の値は戻入を表す

※2 与信費用比率は、与信費用を年換算ベースで算出

- \*1. 2018/3期の一部計数は、2019/3期と基準を統一したFG統合後計数に補正
- \*2. 銀行連結合算与信費用 / (銀行連結貸出金 + 銀行連結支払承諾見返未残) (期首・期末平均)
- \*3. 銀行合算与信費用 / 金融再生法基準与信残高 (期首・期末平均)
- \*4. 担保/保証・引当金控除後不良債権比率

### 不良債権残高・比率の推移

(金融再生法基準)



## 有価証券残高等

(億円)	2018/3末	2019/3末	2020/3末	評価差額
その他有価証券 *1 (1)	10,460	7,818	6,363	29
株式 (2)	256	218	162	95
債券 (3)	7,712	6,037	5,135	△2
国債 (4)	1,158	359	362	△4
(デュレーション) (5)	4.3年	3.3年	13.8年	-
(BPV) (6)	△0.4	△0.1	△0.4	-
地方債・社債 (7)	6,554	5,678	4,772	2
その他 (8)	2,491	1,562	1,066	△63
外国証券 (9)	921	323	71	△1
(デュレーション) (10)	7.7年	7.2年	4.6年	-
(BPV) (11)	△0.6	△0.2	△0.0	-
(評価差額) (12)	334	310	29	
満期保有債券 *2 (13)	2,173	2,076	2,177	26
国債 (14)	1,241	1,119	1,052	15
(評価差額) (15)	33	46	26	

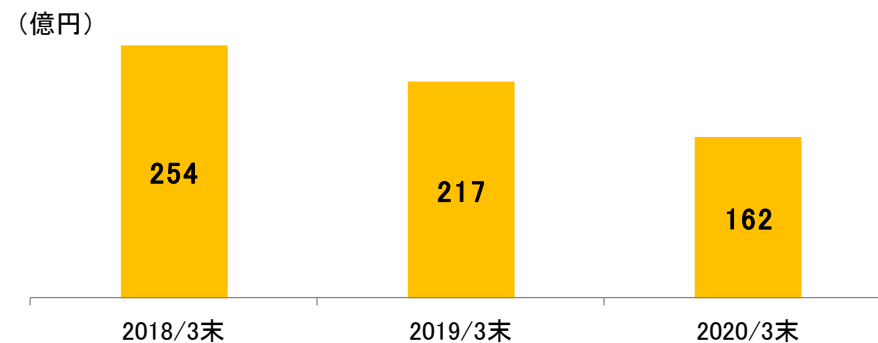
\*1. 取得原価、時価のある有価証券    \*2. BS計上額、時価のある有価証券

## 含み損益の状況

(億円)	2018/3末	2019/3末	2020/3末
債券＋その他 (1)+(2)	△40	36	△65
債券 (1)	15	20	△2
その他 (2)	△55	16	△63
外国証券 (3)	△36	5	△1
投資信託、REIT (4)	△5	8	△52
ETF (5)	△16	△1	△9
その他 (6)	2	5	0

## 政策保有株式\*3の保有状況

■ 損益分岐点株価(日経平均ベース) : 9,800円程度



\*3. 取得原価、時価のある有価証券

### 自己資本比率(国内基準・FG連結)

(億円)	2019/3末 実績	2020/3末 実績	2019/3末比
<b>連結自己資本比率 (1)</b>	6.86%	<b>8.05%</b>	+1.19%
<b>自己資本の額 (2)</b>	4,620	4,475	△144
コア資本に係る基礎項目の額 (3)	4,816	4,651	△164
うち資本金及び剰余金の額 (4)	4,629	4,631	+2
うち社外流出予定額(△) (5)	93	37	△55
うち劣後ローン (6)	60	9	△50
うち適格引当金等算入額 (7)	195	80	△115
コア資本に係る調整項目の額 (8)	196	176	△19
<b>リスク・アセット等 (9)</b>	67,274	55,574	△11,700
信用リスク・アセットの額 (注1) (10)	64,756	53,125	△11,631
マーケット・リスク相当額/8% (11)	52	50	△1
オペレーショナル・リスク相当額/8% (12)	2,466	2,398	△67
フロア調整額 (13)	—	—	—
<b>株主資本ROE (注2) (14)</b>		<b>0.83%</b>	

### 〈参考〉グループ銀行(連結)

関西みらい	みなと
8.37%	7.77%
3,189	1,600
3,407	1,642
3,326	1,579
—	—
—	9
156	60
218	41
38,089	20,580
35,904	19,870
17	—
1,688	709
479	—

(注1)信用リスク・アセットの額の計測手法

	2019/3末	2020/3末
関西みらいフィナンシャルグループ	基礎的內部格付手法(F-IRB)	基礎的內部格付手法(F-IRB)
関西みらい銀行	—	基礎的內部格付手法(F-IRB)
旧 近畿大阪銀行	基礎的內部格付手法(F-IRB)	—
旧 関西アーバン銀行	標準的手法(SA)	—
みなと銀行	標準的手法(SA)	標準的手法(SA) (FG連結算出時にはF-IRBにて計測)

(注2)当期純利益÷会計上の株主資本(期首・期末の平均)

#### ■ リスク・アセット等の増減要因

- 関西みらい銀行のF-IRB移行及び  
みなと銀行の連結F-IRB移行  
△10,238億円
- 有価証券の残高減少  
△840億円

### FG連結

(億円)	通期目標	前期比
親会社株主に帰属する 当期純利益 (1)	60	+21

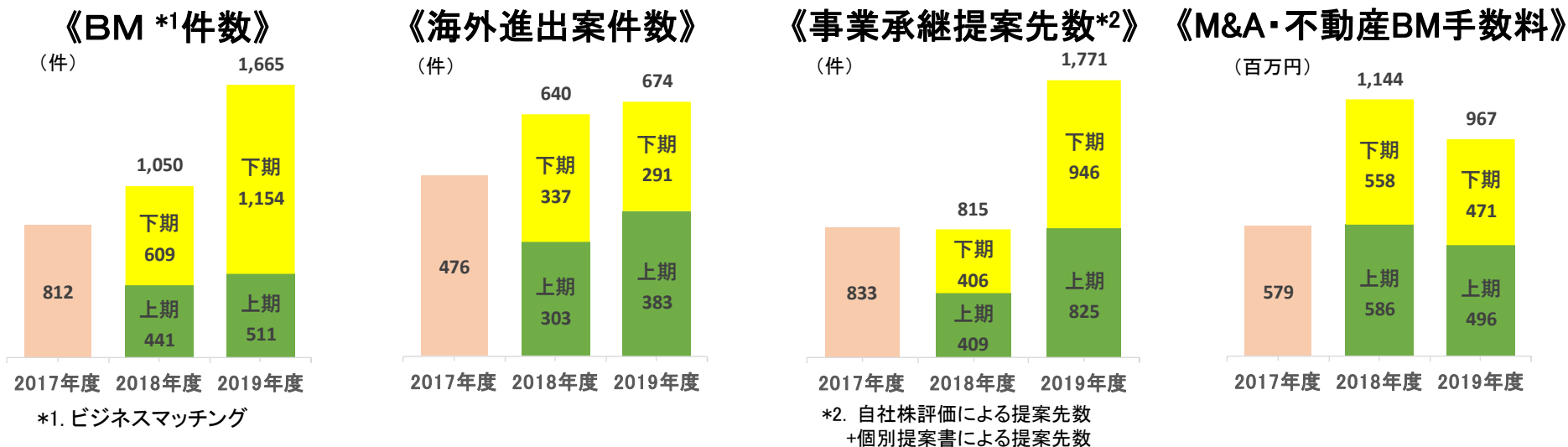
### 1株当たり普通配当

	1株当たり配当金	前期比
普通配当(年間予想) (2)	10円	-
うち中間配当 (3)	-	-

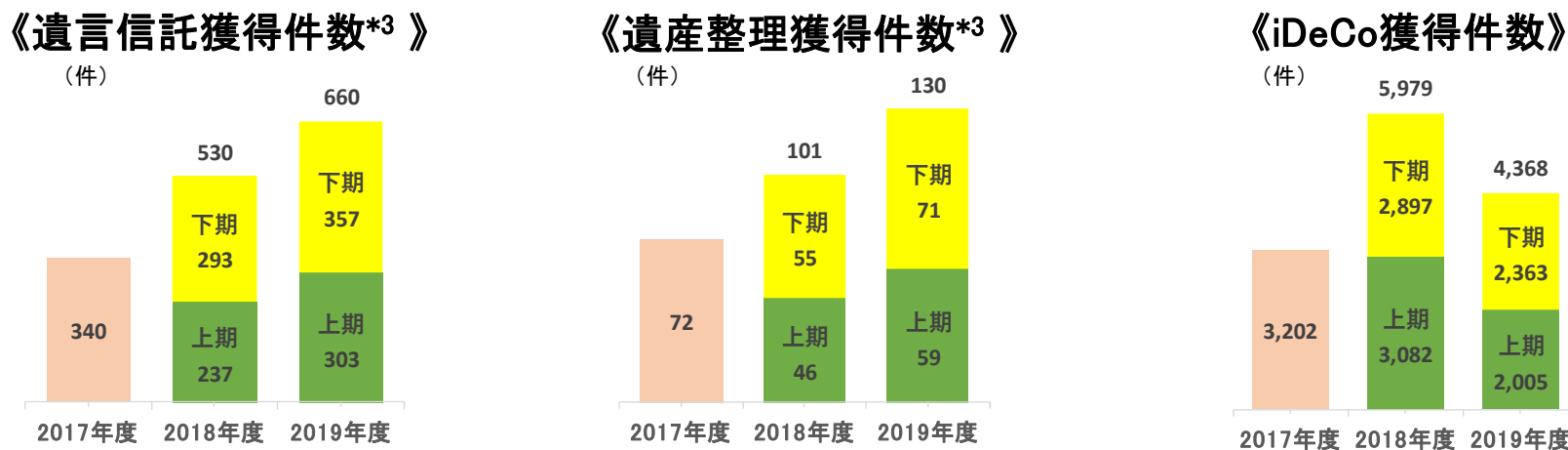
### 銀行合算/各社単体

(億円)	2行合算		関西みらい		みなと	
	通期目標	前期比	通期目標	前期比	通期目標	前期比
業務粗利益 (4)	1,330	△ 25	925	△ 21	405	△ 4
経費 (5)	△ 1,120	△ 22	△ 795	△ 26	△ 325	+3
実質業務純益 (6)	210	△ 47	130	△ 46	80	—
株式等関係損益 (7)	25	△ 27	15	△ 42	10	+14
与信費用 (8)	△ 125	△ 78	△ 75	△ 45	△ 50	△ 33
税引前当期純利益 (9)	70	△ 53	40	△ 27	30	△ 25
当期純利益 (10)	50	△ 33	30	△ 15	20	△ 18

### 法人ソリューション



### 個人コンサルティング



\*3. リソな銀行受託分